

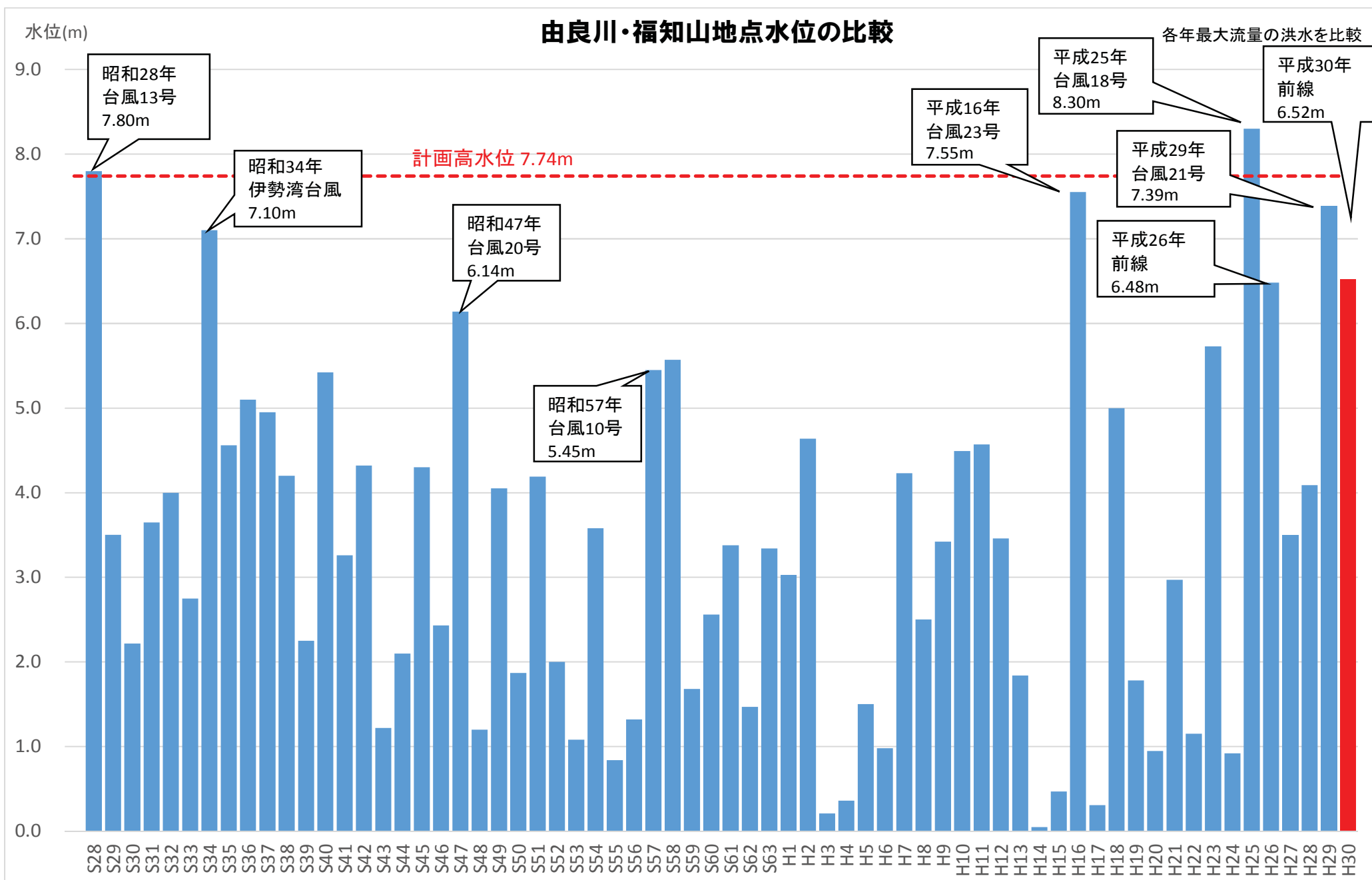
由良川における近年の出水の概要と取組

平成30年9月27日

福知山河川国道事務所

福知山地点の年最高位

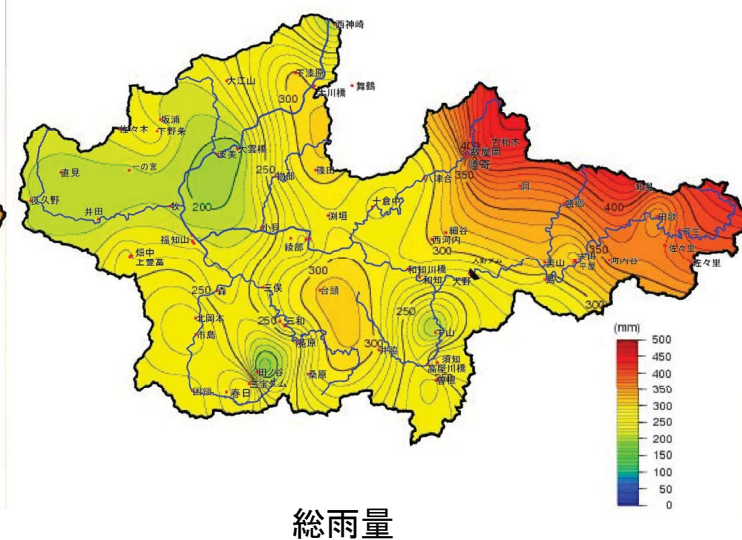
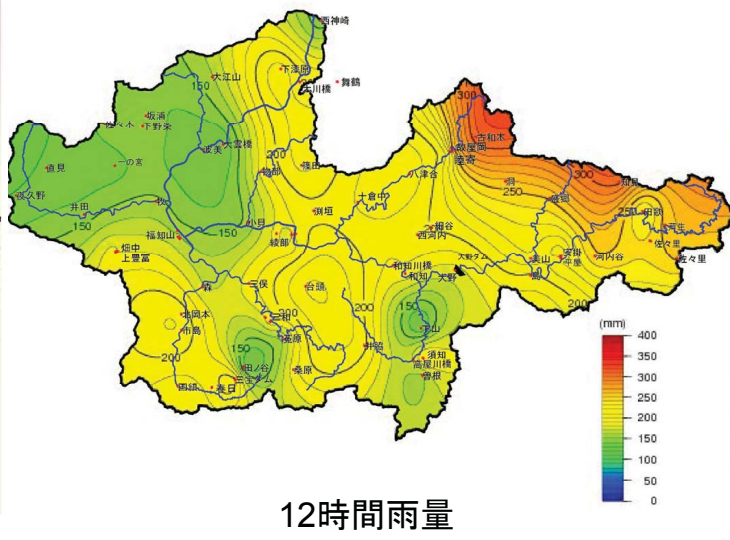
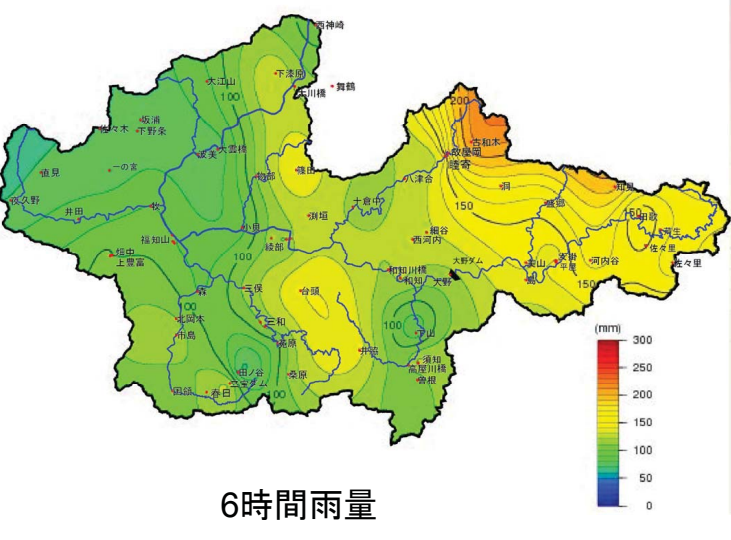
○今年までの6年間で氾濫危険水位を超える出水が4回発生。



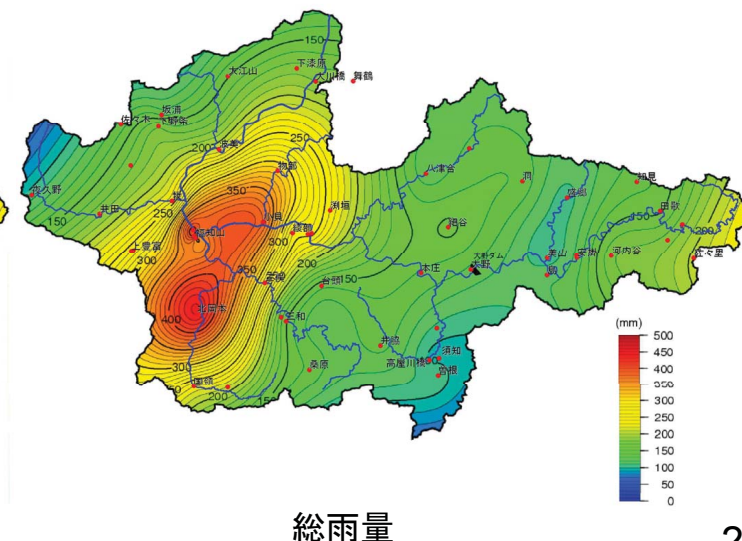
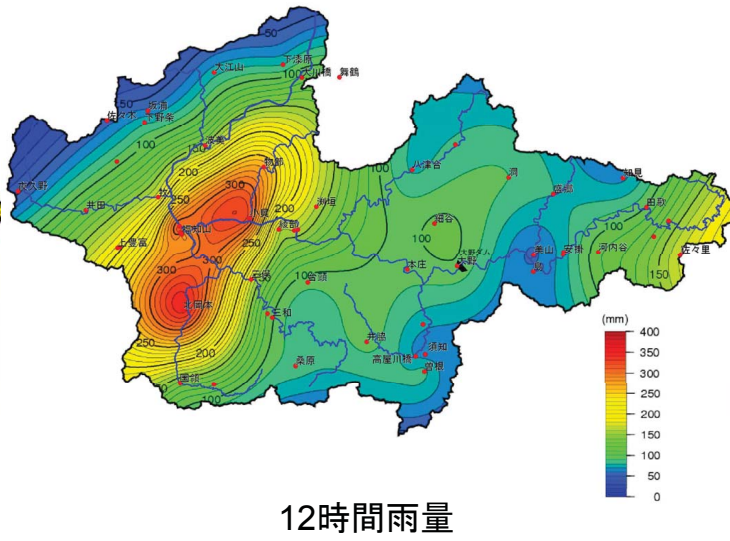
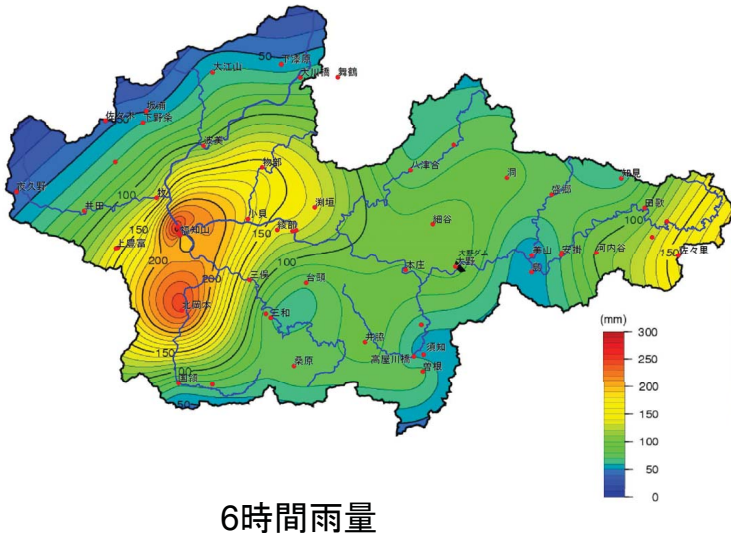
降雨分布（平成25年台風18号、平成26年8月豪雨）

○H25洪水は流域平均累加雨量で、272mmを観測。
○H26洪水は福知山市街地周辺において非常に強い降雨を観測。

▼雨量分布図（H25. 9洪水）



▼雨量分布図（H26. 8洪水）

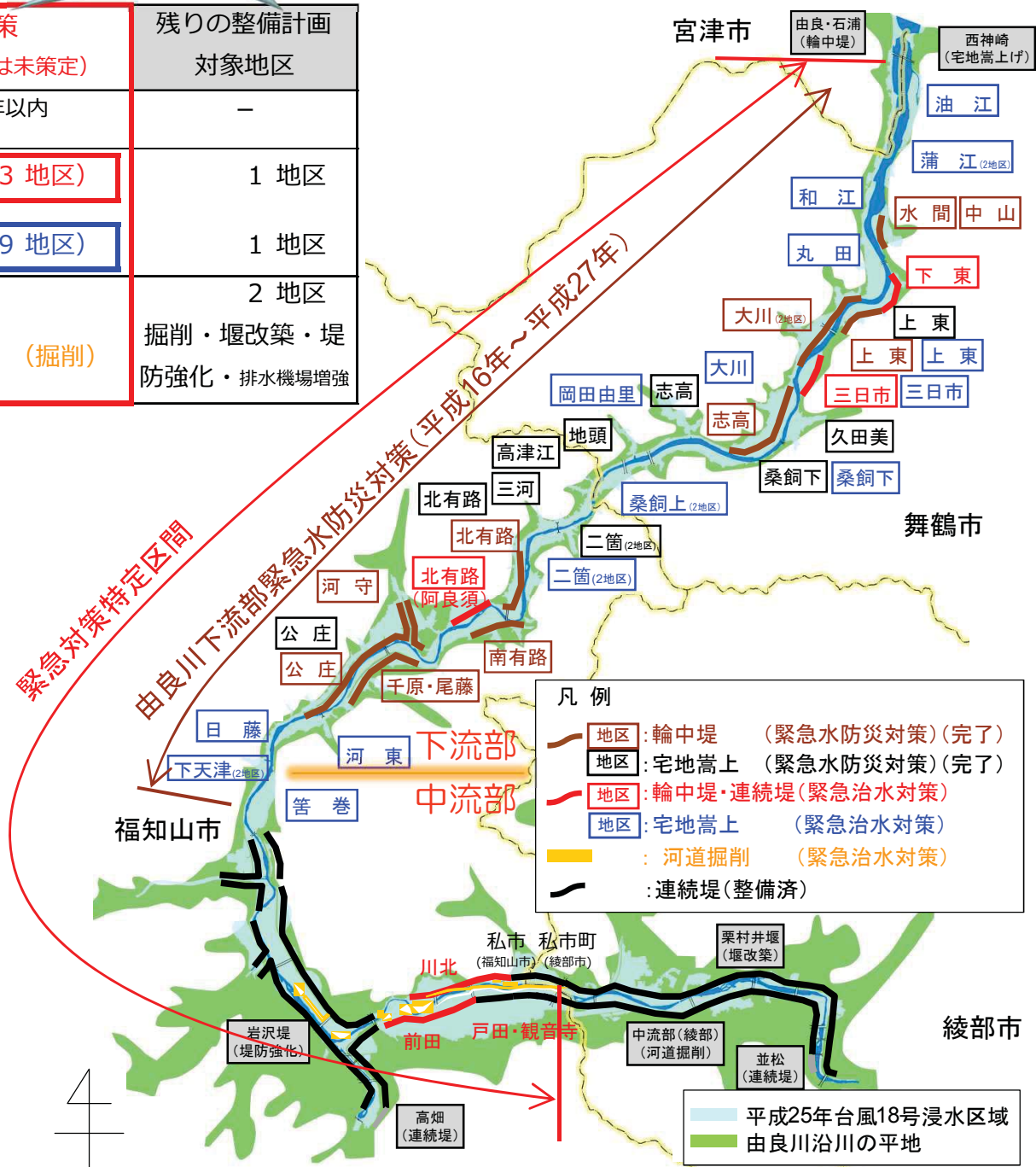


緊急治水対策

1次目標から実施中の対策

2次目標(今回)からの対策
(一部1次目標からの対策含む)

	下流部緊急水防災対策 (完了)	緊急治水対策 (※整備計画変更時には未策定)	残りの整備計画 対象地区
事業期間	H16～27年度(完了)	H25年度～概ね10年以内	-
下流部			
輪中堤	約 20 km 11 地区 <small>重複2地区</small>	約 4 km (3 地区)	1 地区
宅地嵩上	約 140 戸 10 地区	約 320 戸 (19 地区)	1 地区
中流部			
連続堤防		約 8 km	2 地区
河道掘削等		約 68 万m3 (掘削)	掘削・堰改築・堤防強化・排水機場増強



- 対象：
河川整備計画(変更)に位置づけられた区間のうち、H16とH25洪水で2度浸水した区間
- 期間
概ね5年から10年以内(平成30年代半ばの出来るだけ早い時期の完成を目指す)
- 内容
堤防からの越水と家屋浸水を防止するため
 - ・下流は輪中堤・宅地嵩上げ
 - ・中流部は連続堤の整備や河道掘削等

※関係機関との協議及び地域意見を勘案し、内容を変更する場合があります。

福知山市域における総合的な治水対策

- 国・京都府・福知山市が連携し、平成26年豪雨と同程度の降雨が発生した場合での床上浸水の概ね解消を目指す
- 国は、由良川増水時に樋門が閉鎖することにより生じる内水被害の軽減を図るため、排水ポンプ等を増強する

浸水被害状況（事業対象地区内）

年月日	浸水戸数（戸）		
	床上	床下	計
H16. 10. 20 (台風16号)	15	5	20
H25. 9. 15 (台風18号)	4	5	9
H26. 8. 17 (前線豪雨)	2,029	2,471	4,500

(福知山市 災害の記録より)

- 【京都府】<床上>
- ・河川改修（弘法川、法川）
 - ・調節池整備
 - ・ポンプ増設

- 【福知山市】<下水道>
- ・和久市ポンプ場増強
 - ・合流区域集水管増強
 - ・貯留施設等整備
- <その他>
- ・オンサイト貯留施設
 - ・調整池（新設・改良）等整備

【国土交通省】
排水機場のポンプを増強し、水位低減を図る



- 【国】床上全体事業費：62億円
- ・弘法川排水機場 9m³/s（常設）
 - ・荒河緊急排水設備 3m³/s（可搬）（整備済）
 - ・法川緊急排水設備 12m³/s（可搬）
 - ・法川緊急排水設備 3m³/s（可搬）（整備済）

計 27m³/s

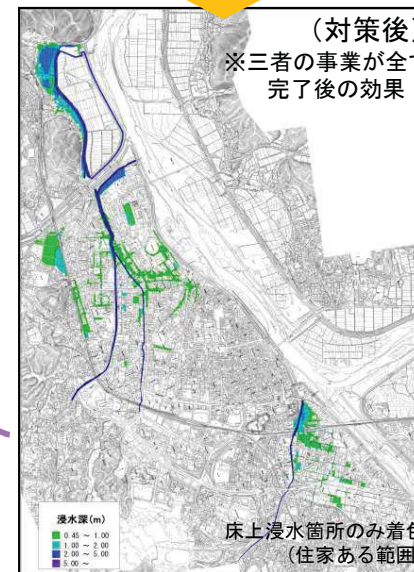
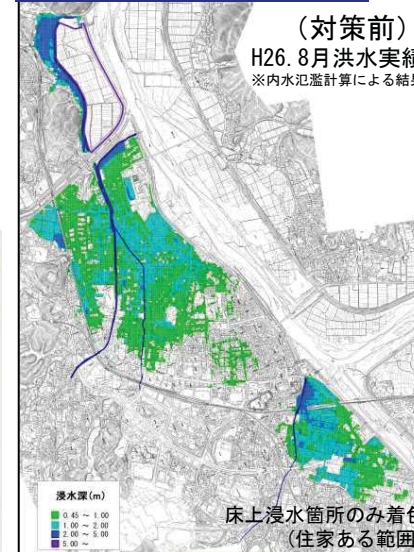
(参考 現況の排水能力)

- ・弘法川緊急排水設備 5m³/s（可搬）
- ・荒河排水機場 13m³/s（常設）
- ・法川排水機場 15m³/s（常設）

計 33m³/s

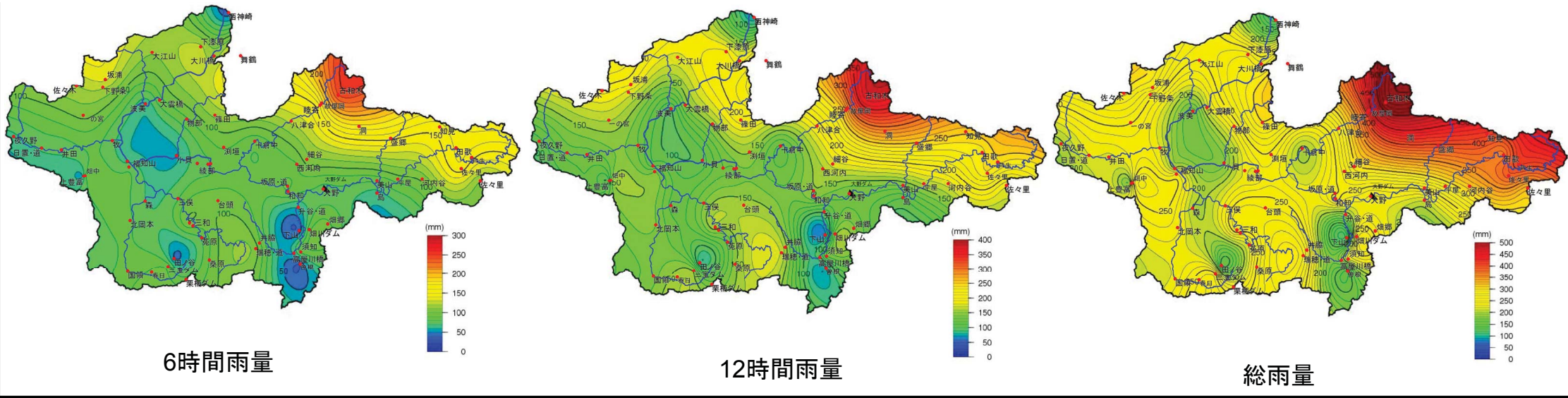
※弘法川ポンプ車ピットについても別途整備

事業実施による効果

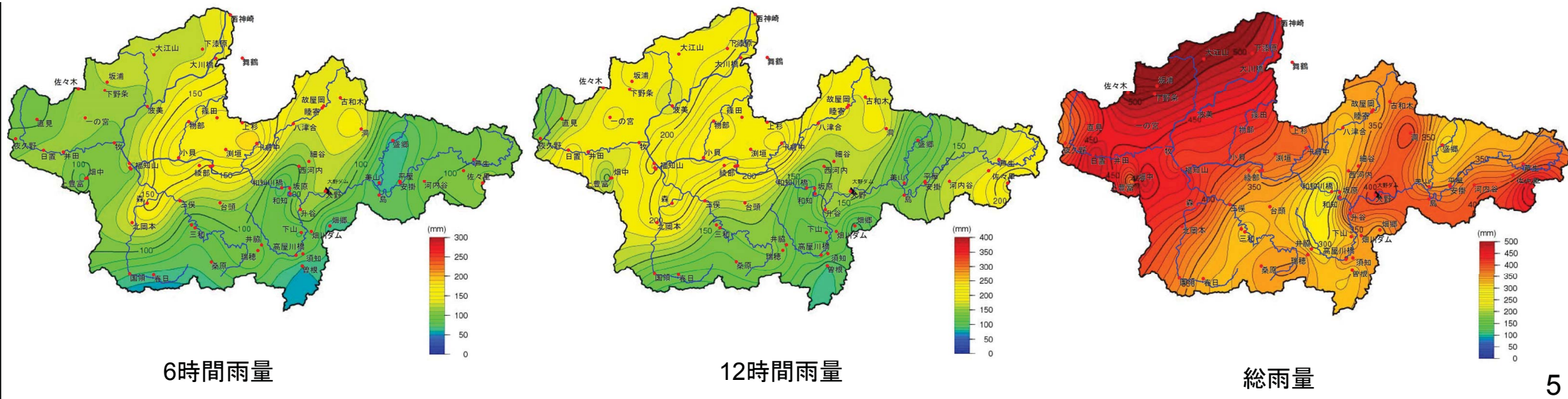


○H29洪水は上流部において強い降雨を観測。
○H30洪水は流域全体で降雨量が多かった。その中でも特に、中下流部の降雨が多かった。

▼雨量分布図（H29. 10洪水）

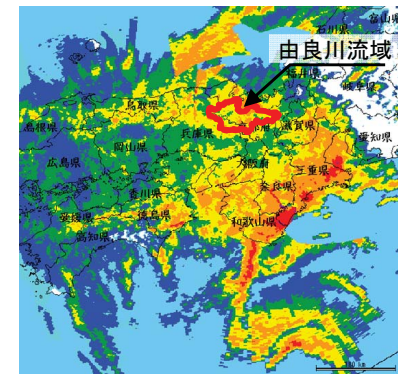
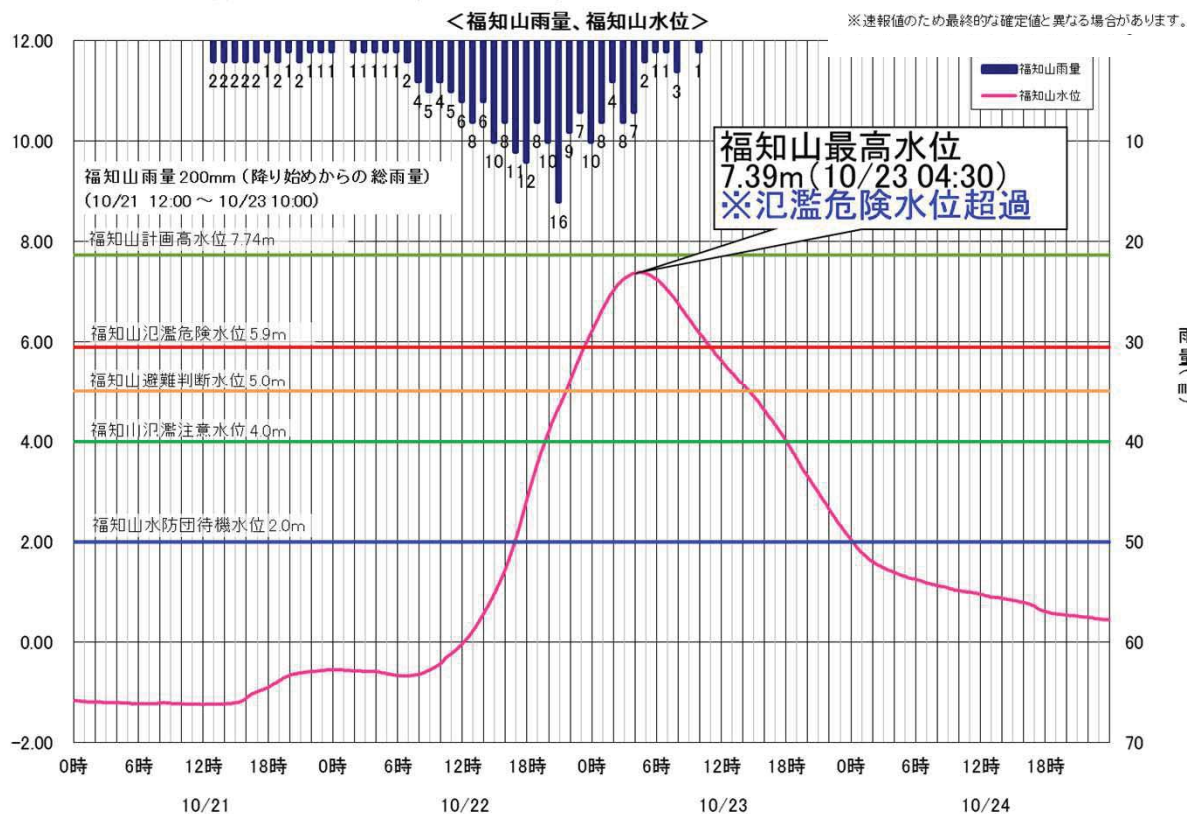


▼雨量分布図（H30. 7洪水）



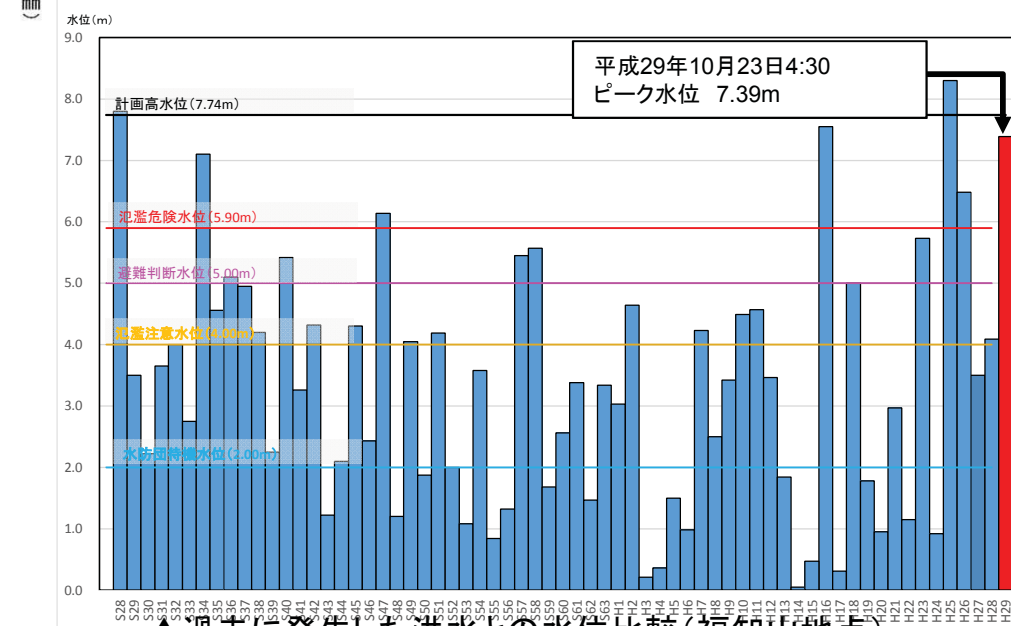
- 10月16日午前3時にカロリン諸島で発生した台風21号は、日本の南の海上を北上し、超大型で強い勢力を保ったまま、23日3時ごろに静岡県御前崎市に上陸し、関東地方を通過し東北沖へ抜け、23日15時に北海道の東で温帯低気圧に変わった。
- 由良川流域平均雨量で、245.6mmの総雨量を観測。
- 福知山地点では、21日12時から約2日間雨が降り続き、23日4時30分にはHWLに迫る最高水位7.39mを記録。

出水概況図（由良川水系 H29. 10. 21～H29. 10. 24）



▲ 出水の状況

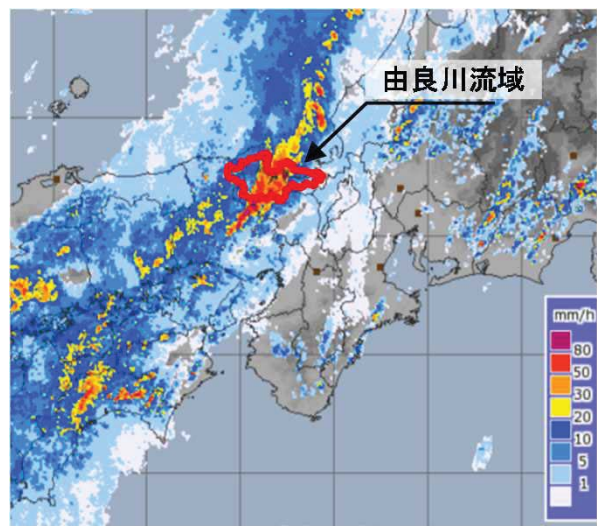
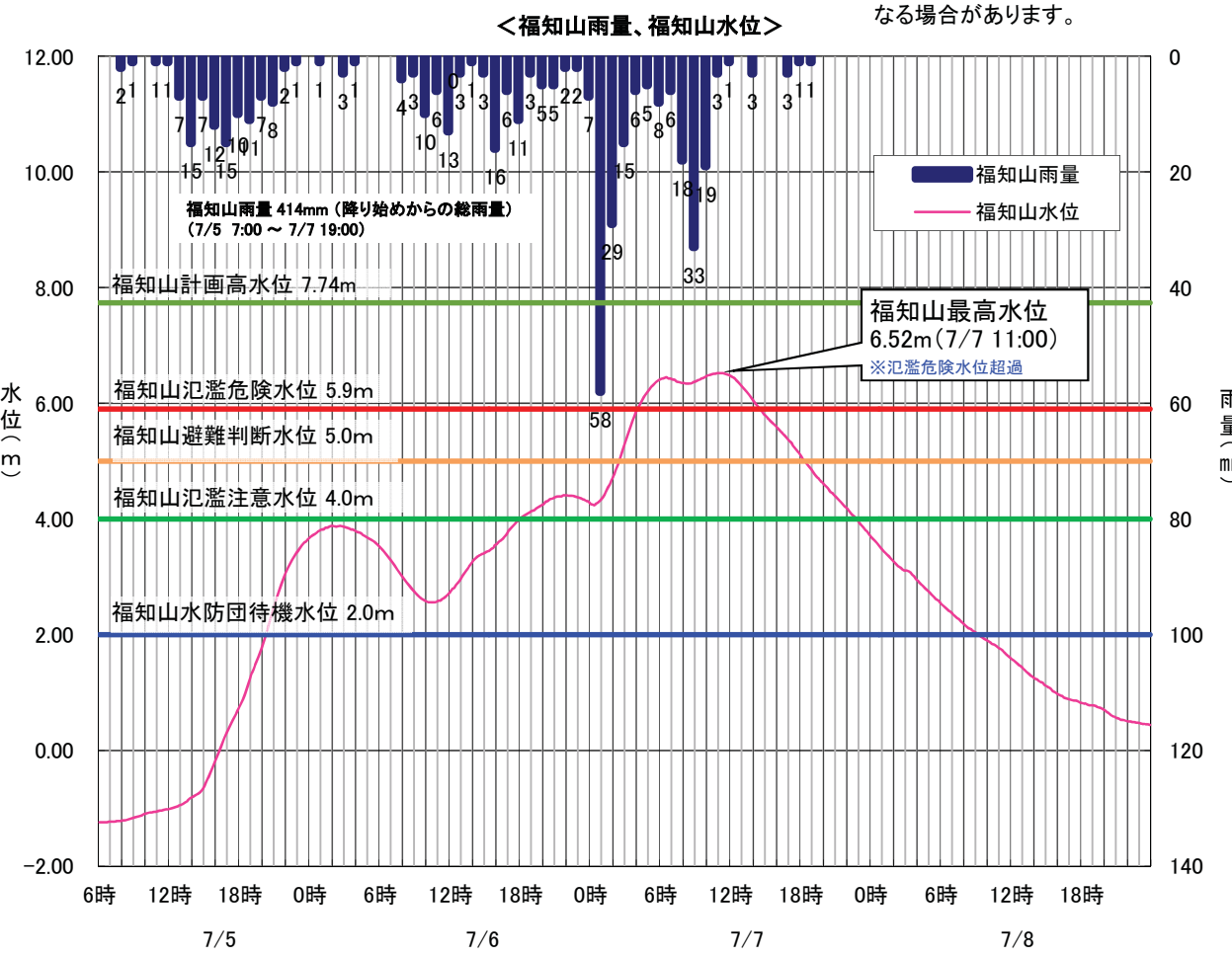
▲ 22日20:00時点のレーダ雨量



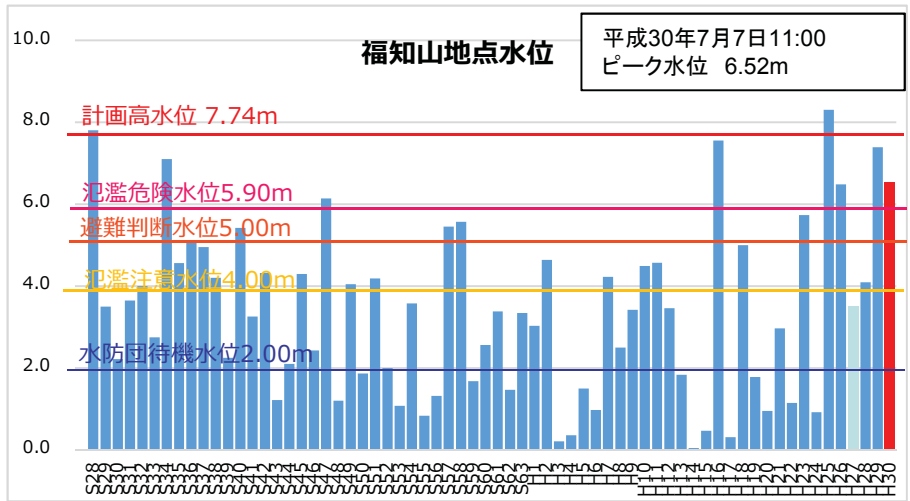
▲過去に発生した洪水との水位比較（福知山地点）

- 平成30年7月5日から西日本と東日本において梅雨前線が停滞し、西日本から東日本にかけて、記録的な大雨となった。
- 由良川流域平均累加雨量で、380.5mm(7/8 13:00時)を観測。
- 福知山地点では、5日8時から約3日間雨が降り続き、7日11時00分にはHWLに迫る最高水位6.52mを記録。

出水概況図 (由良川水系 H30.7.5~H30.7.8) ※速報値のため最終的な確定値と異なる場合があります。



▲7日00:55時点のレーダ雨量



▲過去に発生した洪水との水位比較 (福知山地点)

○平成29年台風21号、平成30年7月豪雨で内水による浸水被害が発生。
 ○H30洪水はH29洪水に比べて内水による浸水被害が多く発生。

由良川における近年の出水の浸水被害

(※痕跡調査結果より算出)

	平成25年 台風18号			平成26年 8月豪雨			平成29年 台風21号			平成30年 7月豪雨		
	床上	床下	合計	床上	床下	合計	床上	床下	合計	床上	床下	合計
宮津	0	2	2戸 (内水 2戸)	0	0	0戸	0	6	6戸 (内水 6戸)	0	1	1戸 (内水 1戸)
舞鶴	224	221	445戸	0	0	0戸	16	21	37戸 (内水 12戸)	19	22	41戸 (内水 26戸)
福知山	813	284	1,097戸 (内水 70戸)	2,029	2,471	4,500戸 (内水 4,500戸)	84	90	174戸 (内水 72戸)	196	279	475戸 (内水 471戸)
綾部	38	39	77戸 (内水 64戸)	0	0	0戸	4	23	27戸 (内水 27戸)	0	0	0戸
合計	1,075	546	1,621戸 (内水 136戸)	2,029	2,471	4,500戸 (内水 4,500戸)	104	140	244戸 (内水 117戸)	215	302	517戸 (内水 498戸)